

Time	11月17日（金）物性研6F大会議室	11月18日（土）物性研6F大会議室	Time
9:00	9:00-9:10 オープニング	9:00-10:00 (60 min) 分子アーキテクトニクス：単一分子の組織化と新機能創成(H25-29年度) 分子ネットワークの構築と信号処理 多田博一（阪大基礎工） 非線形素子とそのネットワークにおける確率的ダイナミクスと情報機能 葛西誠也（北大量子集積工） Au微粒子アレイとポリアニリンで構成した局在単位ネットワーク 松本卓也（阪大）	9:00
9:30	9:10-10:10 (60 min) J-Physics：多極子伝導系の物理（H27-31年度） 領域紹介 播磨尚朝（神戸大理） 多極子物理の進展と多様な非対角応答 楠瀬博明（明大理工） BIS_2_伝導層を含む新超伝導体の開拓と物性解明 水口佳一（首都大理工）	10:00-11:00 (60 min) 次世代物質探索のための離散幾何学（H29-33年度） 領域紹介 小谷元子（東北大理） トポロジカル相の幾何学を用いた定式化 窪田陽介（理研Thems） 数学との連携に基づく極小曲面を利用したナノ・マイクロ構造への挑戦 高見誠一（名古屋大工）	9:30
10:00	10:10-11:10 (60 min) トポロジーが紡ぐ物質科学のフロンティア（H27-31年度） 領域紹介 川上則雄（京大理） トポロジカル超伝導状態の探索 鄭国慶（岡山大理） トポロジカルな中性子星 新田宗土（慶應大日吉物理）	11:00-11:20(20min) 休憩	10:00
10:30	11:10-11:30(20min) 休憩	11:20-12:20 (60 min) 3D活性サイト科学(H26-30年度) —ドープト界面構造ナノ構造体の3D原子構造と物質デザイン— 領域紹介 大門 寛（奈良先端大物質） 第一原理シミュレーションによる活性サイトの構造と物性の解明と制御 森川良忠（阪大院工） 原子分解能ホログラフィーによる層状物質の局所構造解析 松井文彦（奈良先端大物質）	10:30
11:00	11:30-12:30 (60 min) ゆらぎと構造の協奏：非平衡系における普遍法則の確立（H25-H29年度） 領域紹介 佐野雅己（東大理） 遊泳するマイクロロマンのゆらぎと構造 好村滋行（首都大理） 反応拡散とフェイズフィールドから読み解く細胞の変形ダイナミクス 澤井 哲（東大総合）	12:20-13:20(60min) 昼食休憩	11:00
11:30	12:30-13:30(60min) 昼食休憩	13:20-14:20(60min) 高次複合光応答分子システムの開拓と学理の構築（H26-30年度） 領域紹介 宮坂 博（大阪大学 院基礎工） 非線形透過率変化を示す段階的二光子フォトリソリズム 阿部二郎（青山学院大学理工） フォトシナジェティック効果による高感度放射線検出材料 河合 社（奈良先端大物質） フォトシナジェティック分子の開発 松田建児(京都大学院工)	11:30
12:00	13:30-15:30(120min) ポスターセッション (審査時間：15:00まで)	14:20-15:20 (60 min) ナノスピン変換科学（H26-30年度） —電磁気学的スピン変換による磁性の制御— はじめに：大谷義近（東大物性研） 電界誘起多極子によるナノスピン変換 三輪真嗣（大阪大学基礎工） XMCDによる表面・界面の磁性解析 中村哲也（高輝度光科学研究センター）	12:00
12:30	15:30-15:50(20min) 休憩	15:20-16:20 (60 min) 複合アニオン化合物の創製と新機能（H28-32年度） 領域紹介 陰山 洋（京大院工） 第一原理計算による複合アニオン化合物の特異な配位環境の解明 桑原彰秀（ファインセラミックスセンター） 複合アニオン化合物薄膜におけるアニオン配列制御とその評価 長谷川哲也（東大院理）	12:30
13:00	15:50-17:20(90min) 凝縮系科学賞表彰式・講演	16:20-16:30 まとめとクロージング	13:00
13:30	17:20-18:00(40min) 休憩と移動		13:30
14:00	憩談会@柏の葉カンファレンスセンター		14:00
14:30			14:30
15:00			15:00
15:30			15:30
16:00			16:00
16:30			16:30
17:00			17:00
17:30			17:30
18:00			18:00
18:30			18:30
19:00			19:00
19:30			19:30
20:00			20:00